



えがお通信



2023年2月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
おぐら保育園 園長 酒井和子

園内は、子どもたちの元気な笑い声にあふれ、不思議と寒さを忘れてしまいます。室内だからこそ、冬のこの季節だからこそ楽しめることを見つけながら、2月も楽しく過ごしていきたいと思います。

節分

「節分」とは、季節を分ける「季節の節目」のことを意味しています。冬と春の季節を分けるので節分の翌日は立春となるのです。昔は、季節の分かれ目には、悪い気が入りやすいと考えられていたので、豆まきなどさまざまな邪気祓いの行事が行われるのです。

なぜ、鬼退治に「豆まき」をするのか知っていますか？豆=魔滅（まめ）ということに通じるため、豆を使って鬼退治するようになりました。保育園の鬼は子どもたちが一生懸命に退治してくれるはずですのでご安心ください。



まだまだ寒い毎日。ご家族で暖かくお過ごしください。



2月の行事

1日（木）5歳児「保育まつり」
2日（金）5歳児交流会
2日（金）節分会食
8日（木）避難訓練
13日（火）えいごあそぼう
22日（木）避難訓練
22日（木）給食バイキング
26日（月）幼児誕生日会
27日（火）乳児誕生会
27日（火）えいごであそぼう



乳児クラス

寒さなんて負けないぞ！と言わんばかりに元気よく園庭遊びを楽しんでいます。砂場でお山を作ったり、おままごとをしたり、少しずつ、一つの遊びに集中して遊ぶ姿が多く見られるようになってきました。

幼児クラス



いろいろなことに挑戦し、達成できたことみんなと力を合わせる楽しさを感じ一段と成長している姿が多く見られます。

幼児クラスでは、インフルエンザをはじめとする感染症が流行ってしまいました。

今後も感染予防に努めてまいりたいと思います。



恵方巻

節分の日には、「恵方巻」を食べるご家庭も多いではないでしょうか？

恵方巻は、関西発祥の習わしと言われています。恵方巻のルールは「恵方を向いて黙々と一本食べる」です。子どもと恵方巻を食べる場合は、子どもの口のサイズにあった細めのものを用意してあげてください。

保育園でも、たんぼぼ組、ゆり組は、ホールに机を並べ、海苔を敷き、その上にご飯と具材を乗せて「せーの！」の掛け声に合わせてみんなで長〜い恵方巻づくりに挑戦！！どんな形の恵方巻ができるか楽しみですね。

保育まつり・交流保育



近年はコロナの影響で中止となっていました。今年度は2月1日（木）に行われる「第50回川崎市保育まつり（幸区）」にゆり組が参加します。2日（金）には、近隣の5歳児がおぐら保育園に来園しドッチボール大会。今から、練習に励んでいます。

卒園まで、残すところあと2か月。たくさんの思い出を作ってもらえたらと思います。



花粉症

鼻水が出たり、くしゃみ、目のかゆみなどがたりなど『花粉症』の症状が出る季節になりました。外出の際は、マスクや花粉症対策のゴーグルなどを活用したり、室内では空気清浄機などを利用するようにしましょう。衣服をパンパンと叩くと外で着いた花粉が落ちますので室内に入る前は花粉を落とし、花粉対策をしながら快適に過ごせるようにしましょう。

バレンタインデー



2月14日は、バレンタインデーです。バレンタインデーと言えば、チョコレート。チョコレートはいつ頃から与えるのかなどは、各家庭の方針で異なるかと思いますが、少なくとも消化器が未発達段階の1歳半頃までは控えた方がよいと言われています。チョコレートによる健康効果も広く見聞きしますが、食べ過ぎは厳禁です。また、チョコレートは歯にこびりつきやすいので虫歯にも注意しましょう。なお、保育園内での、チョコレートの受け渡しは、お控えください。

